

2021年度 入学試験問題 (第1回A)

国 語

注 意 事 項

1. 試験時間は50分間です。
2. 問題は1ページから9ページまであります。
3. 答えはすべて解答用紙に記入して下さい。

帝京八王子中学校

【一】次の——線について漢字は読みをひらがなで、カタカナは漢字で書きなさい。

- ① 春を告げる鳥の声。
- ② 物事の加減を知る。
- ③ 河口周辺の生き物を調べる。
- ④ 非常時に備える。
- ⑤ チームの要となる人物。
- ⑥ 仕事のノウリツが上がる。
- ⑦ ケワしい山道を登る。
- ⑧ 写真のコウズを考える。
- ⑨ インシヨウ深い話を聞く。
- ⑩ 体力のゲンカイにいどむ。

【二】次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

あの人と私とをくらべてみて、このことでは私が勝っているかもしれないけど、別のことでは私が負けているところもあり、どっちもまあ、それぞれの人生だなあ、というのが①落ちついた考え方というものだよ。それなのに、②勝ち組に入って全勝したいというのは、もう言ったよね、セレブになりたいってというのは実は子どもの考え方なんだ、というのと同じで、幼稚な夢なんだよ。すべてのことで全勝の人生なんかあるわけない、という大人の知恵が抜けているんだ。

そして、勝ち組に入りたいというあこがれは、実は人間を不幸にするもとなんだ。

なぜかって、すべてのことで勝って生きていくなんで人間はどこにもいないからだ。どこにもいなくて、なれっこないことを希望したら、でも勝ててない、このことでは負けてる、ここが思い通りじゃない、というふうに不満ばかりになるじゃないか。ああ、私の人生はどうしてこんなにうまくいかないんだろう、③こんな人生はいやだ、という考えになるじゃないか。

不満がたまつて、顔から笑顔が消えて、おもしろくない人生になるよ。(あ)

それにしても、人間を勝ち組と負け組とに分けて、ぜひとも勝ち組になりたい、そうでない人生なんていやだ、というふうに考えるのは、まったく愚かなことだよ。そんな勝ち組の人間なんてどこにもいないのに。

A、東大へやすやすと合格できてしまうような、勉強の成績のいい人は実際にいるよ。同じことを願いながら合格できない人から見れば、いいなあ、あの人は勝つてるなあ、と思えるかもしれない。

すごく美しく魅力があつて、お金持ちの男性がいつぱい近寄ってきて、すごく高い宝石なんかをどんどんプレゼントしてくれるという、※ゴージャスで美人の女性なんか世の中にはいる。いいなあ、とうらやましく思う女性がいるかもしれない。

会社をおこしてそれが大成功して、資産が何十億円なんていう、すべてうまくいっている社長も世の中にはいる。そういう人と自分をくらべて働く意欲がなくなつちゃう人がいるかもしれない。

そのほか、みんなに愛されるアイドルとか、すごく美しい女優とか、大人気のマンガ家とか、人気のプロ野球選手とか、サッカー選手とか、コメディアンとか、ベストセラー作家とか、世の中に、うらやましいものですなあという気をする人は確かにいる。

でも、そういう人も絶対にすべての面で勝っているわけじゃない。東大首席の人は運動音痴かもしれないよ。ゴージャス美人は男運が悪いかもしれない。大社長は息子が不良で困りぬいているのかもしれない。

勝ち組、なんていうどこにもいないものをあらわす言葉の **I** にだまされてはいけないんだ。(い)

ある面で人生がうまくいっている人を見たら、私もあんなふうには、望んだことができて、努力したことが **II** 人生だといいなあ、とそこをうらやましよう。そうではなくて、私は何がやりたいわけでもなくて、ただ勝ち組がいいんだ、では話にならないんだよ。

あのおう、そんな組はないんですけど、という答えが返ってくるだけだよ。

それなのに勝ち組になることにあこがれている人がいるのは、人間は平等だ、ということ、幼児のように単純に考えて、④ 大きな誤解をしているのかもしれない。

人間は平等のはずなのに、あの人はお金持ちで私はそうではない。そんなのいやだから、私も勝ち組に入れろ。

あの女性ばかりがどうしてモテるの。私も勝ち組になってモテたい。

ほくがイチロー選手より野球がへただというのがおもしろくない。ほくも勝ち組に入れろ。

そういうのは、望みの持ち方がまるで間違っているよね。(う)

平等でなければならぬのは、どんな人にも入口が開いているってことだ。 **B**「どんなことにもチャレンジできる自由が平等でなければいけないってこと。

東大を受験できるのは、年収五千万円以上の家の子だけ、なんてことになっていたら、それはよくない不平等なんだ。

弁護士になりたくても、男性にしか資格はありません、とかね。

あなたはこれこれの理由で、このことを希望してはいけません、というのが⑤あつてはいけない不平等なんだよ。そこは平等に、すべての人に入口が開いていなきゃいけない、というのが現代の社会だ。

C、すべての人に入口は開いているけれど、そこから中に入れるかどうかは別のことなんだ。つまり、チャレンジする機会は平等になきゃいけないけど、その結果は、不平等なんだ。入学試験を受ける機会は誰にでも平等になきゃいけないけど、その結果は、合格する人と合格できない人がいて、まったくもって不平等なんだよ。

この世の中って、そういう不平等なところなんだよ。そんなこと、あたり前じゃない。同じ女の子を好きになった男の子が二人いたとして、一方は仲よくなれて、一方はフラれたりするんだよ。その不平等が人生さ。(え)

そういう時、じゃあほくが勝てることは何だろう、と考えて、どの方法で幸せになってやろうと方針を決め、それでチャレンジしていくっていうのが、ごくごくまともな人生観なんだよ。

それなのに、どんな不平等もおもしろくなくて、勝ち組じゃなきゃいやだ、とわめいているのは、⑥自分から不幸になりに行ってしまうってことなんだよ。そういう、赤ちゃんのような不満を持って泣きわめいていても人間は幸せにはなれず、むしろ不幸になるだけなんだ。

D きみは決して、勝ち組になろうなんて考えてはいけない。ちゃんと目標を持って、それに努力していける、まとも組になろう。

(清水義範「幸せになる力」より)

※出題の都合上、一部表記を改めた箇所があります。

※ゴージャス………華麗な。豪華な。

問1 に当てはまる言葉として適切なものを、次のア～オの中から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア たとえば イ だから ウ または エ つまり オ だけど

問2 ・ に当てはまる言葉として適切なものを、次のア～オの中から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

 ア メリット イ エコロジー ウ トリック エ リセット オ スペース

 ア ぬきんでる イ わきまえる ウ いなされる エ むくわれる オ なぞらえる

問3 ——— 線① 「落ちついた考え方」ができるのはどのような人ですか。「～人」という言葉につながるように、本文中から二十一字でぬき出しなさい。

問4 ——— 線② 「勝ち組」とよばれているのは、実際はどのような人ですか。本文中から十六字でぬき出しなさい。

問5 ——— 線③ 「こんな人生はいやだ」と考えてしまう原因となるものを、本文中から十五字でぬき出しなさい。

問6 ——— 線④ 「大きな誤解」とはどのようなことですか。「平等」と「不平等」という言葉を必ず使って説明しなさい。

問7 ——— 線⑤ 「あってはいけない不平等」とはどのようなことですか。分かりやすく説明しなさい。

問8 ——— 線⑥ 「自分から不幸に行ってる」とありますが、その理由を説明した次の文章の に当てはまる言葉を本文中から指定された字数でそれぞれぬき出しなさい。

●勝ち組になりたいという間違った (六字) をしていると (二字) がたまってしまい、 (九字) になってしまうから。

問9 次のア～オの中から本文の内容と合っているものを全て選び、記号で答えなさい。

ア すべての面ですぐれている人は勝ち組である。

イ 勝ち組になろうとする人は幸せになれる。

ウ 勝ち組という考え方にとらわれてはいけない。

エ 努力を続けられる人だけが勝ち組になれる。

オ 勉強ができる人が勝ち組であるとはかぎらない。

問10 本文には次の一文がぬけています。この一文が入る部分として正しい箇所を本文中の(あ)～(え)の中から一つ選び、記号で答えなさい。

●人間が平等でなければならぬというのほそいうことじゃないんだよ。

【三】次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

翌日、①いつも柵井たちが来る時間に上原が音楽室にやってきた。

「渡部君、**A**上手だね」

上原は音楽室に入ってくると、俺がサククスを吹いているのにもかわわらず、声をかけてきた。柵井と俊介ですら曲が終わるのを待っているというのに、場を読めないやつだ。

「何か用？」

俺は②これ見よがしにため息をついて、サククスを置いた。

「渡部君、足速いんでしょう？ 駅伝してよ」

上原は**a**直入に言った。

「先生に勧誘されるのは意外だな」

「そう？」

「先生、美術の先生だろ？ 陸上部顧問でも、少しは文化系部活のことも理解してるのかと思ってた」

俺は嫌味っぽく言ってやった。

「ああ、してるしてる。文化系の部活ってなんか③肩身狭いよね。中学校ってスポーツ至上主義だなんてよく思うもん」

「そうなんだ」

俺は自分で言うておきながら、そんなものだろうかと首をかしげた。俺は吹奏楽部員だからって、肩身の狭い思いなどしたことない。

「だってほら、美術部はすぐに廃部になるけど、男子バレー部なんてたった五人で継続してる。それに、スポーツの大会前には壮行会があるのにな、音楽フェスティバルの前には何もない。スポーツで記録出せば大騒ぎだけど、美術コンクールとかで賞取ったってへえって感じだもんね」

上原は次々と並べた。

「だったら、俺を駅伝に呼びこむのなんておかしいじゃん」

「まあそうだけど、走ってよ」

「なんだよ、それ。**B**だ」

こいつの言うことを聞いてもしかたない。俺はサククスをケースに入れた。

「やっぱりおかしいかな。柵井君に先生の売りは美術教師だってとこだから、芸術家っぽい感じで迫るんですよって言われたんだけど、いまひとつやり方がわからなくて」

上原はそう言うて小さく笑った。どうして裏事情を言ってしまうんだ。

そこは秘密にしておくところだろう。そうあきれかけて、俺は上原の顔を眺めた。いや、違う。こいつ、確信犯だ。自分の手の内をオープンにしておいて、俺の心も開かせようという魂胆だ。

「とにかく俺は走るより音楽のほうが好きなんだ」

そんな手に乗るものか。俺はきっぱりとはねのけた。

「なるほどね。でもさ、闇にいないと光が描けないように、音のただけに
いちや、本当の音楽は奏でられないでしょう」

「何の話だよ」

突然始まった上原の話に、俺は④眉をひそめた。

「本当の芸術っていうのは、芸術の中だけで生まれるんじゃないんだよ。
音だけに囲まれた中で生まれた音楽は誰の心も打たない。違うかな？」

「さあ、まあ、そうだろうな」

「どれだけ他から吸収できるか。そしてそれをどう表現するかっていう
のが、大事なことでしょう？ だから、音楽と離れて走ること」

上原はまじめに話していたかと思うと、**C**と笑い出した。

「なんなんだよ」

「いや、いかにも芸術家っぽいことを言ってみようとしたんだけど、イン
チキくさくて自分で笑ってしまった」

「あおさ、俺、暇じゃないんだけど」

「ごめんごめん。でもさ、渡部君、そんなに芸術にそまってるわけでもな
いでしょ」

上原は俺の顔を見上げた。小柄な上原は俺より頭一つ小さい。

「なんだよそれ」

「音楽得意なふりして、みんなが帰った後も練習しないとついていけない
って、大変だなあって思ってる」

「ついてくために練習してるんじゃないから。レベルの低いやつらと一緒

に吹いててもしれてるから、一人でやってるだけだ」

サククスは他の楽器より簡単に吹ける分、うまい下手が目立つ。みんな
がこだわらない微妙なところまで俺は気になる。だから練習してるだけだ。

「走るのなら、**D**練習しなくてもすぐになれるのにな」

「だから、**D**じゃないって」

こいつ何が言いたいんだ。俺はさすがにいらついてきた。

「じゃあ、渡部君って、何のために芸術が好きな感じにしてるの？」

「は？」

「どうして必死で知的な雰囲気を出そうとしてるのかなって」

上原の言葉に、⑤俺の胸の中に苦い感覚が広がった。

見抜かれている。俺は美術教師としての上原は認めていた。美術の授業
で、上原が**E**線を一本入れるだけで、色を少し足すだけで、俺らの絵

は見違えるようになった。この人は本当に芸術が好きなのだ。

「走ろう」

上原は言った。

「こうやって断ってたって、どうせ走らないといけないことになるんだ
し」

俺は何も答えられなかった。突然触れられたくない部分に接近されて、
言葉が出なくなっていた。こいつはどこまで俺のことを見透かしているの
だろう。

「渡部君の力がいるんだ。来てくれなきゃ、明日も明後日も来るよ。そし

て、毎日同じようなことを言っていて、渡部君を嫌な気持ちにさせてしまう。今日よりも明日、明日よりも明後日、日が経てばその分、もっと踏みこんでしまう」

こんな脅しだ。こんな手を教師が使っているのか。こんなばからしい脅しに乗ってどうする。だけど、⑥上原の通達は何よりも効いた。

何度も迷って失敗して、まさに **b** 錯誤を繰り返して、俺は今の俺をつかんだ。騒がずはしゃがず冷静で、音楽や美術が好きで知的であか抜

けている。ハングリー精神はゼロで、無駄な努力はせず、いつも余裕が溢れている。ちゃんとなりきれているのか、これが正解なのかわからない。だけど、こういう俺でいれば大丈夫なのだ。それを今、崩されては困る。

「大丈夫だよ。駅伝も渡部君には似合うから」

上原はそう言う、「じゃあ、明日ね」と出て行った。

(瀬尾まいこ「あと少し、もう少し」より)

※出題の都合上、一部表記を改めた箇所があります。

問1 **A** **E** に当てはまる言葉として適切なものを、次のア～オの中から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア めちゃくちゃ イ こそこそ ウ そこそこ エ すつと オ けたけた

問2 **a** **b** に当てはまる漢字二字をそれぞれ答えなさい。

問3 線①「いつも榊井たちが来る時間」について、後の問いに答えなさい。

(I) 榊井たちが来るのは何のためですか。分かりやすく説明しなさい。

(II) 「俺」がこの時間に練習をしている理由を分かりやすく説明しなさい。

問4 線②「これ見よがしにため息をついて」とありますが、その理由を分かりやすく説明しなさい。

問5 — 線③「肩身狭い」・④「眉をひそめた」の言葉の意味として適切なものを次のア～オの中から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

③「肩身狭い」

ア 気がはやる イ 心もとない ウ 気に食わない エ 思いあがる オ きまりが悪い

④「眉をひそめた」

ア うろたえた イ 気にさわった ウ あざ笑った エ 恐れおののいた オ みくびった

問6 — 線⑤「俺の胸の中に苦い感覚が広がった」とありますが、その理由を説明した次の文章の [i] [ii] [iii] に当てはまる言葉を本文中から指定

された字数でそれぞれぬき出しなさい。

● [i] (八字) な上原先生に、自分が [ii] (八字) にしていることを指摘され、自分の [iii] (十字) を見透かされた気持ちになったから。

問7 — 線⑥「上原の通達」の内容を分かりやすく説明しなさい。

帝京八王子中学校

二〇二一年度入学試験問題 解答用紙(第一回A)

国語

受験番号

氏名

⑥	①
	げる
⑦	②
しい	
⑧	③
⑨	④
	える
⑩	⑤

二

問10	問9	問8			問7	問6	問5	問4	問3	問2	問1
		iii	ii	i						I	A
										II	B
									人		
											C
											D
											E

三

問7	問6			問5	問4	問3		問2	問1
	iii	ii	i	③		II	I	a	A
								b	
				④					B
									C
									D
									E

点

帝京八王子中学校

二〇二一年度入学試験問題

解答用紙(第一回A)

国語

受験番号

氏名

模範解答

⑥	①
能率	つげる
⑦	②
険しい	かげん
⑧	③
構図	かこう
⑨	④
印象	そなえる
⑩	⑤
限界	かなめ

二		各2点		各2点		3点		3点		3点		各2点		各2点	
問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	三		各2点		各2点	
A	I	ち	あ	勝	人間は平等だと単純に考え、世の中は不平等だということ を理解していないこと。	チャレンジする機会が平等でないこと。	望み	おもしろくない人生	(う)	三		各2点		各2点	
ア	ウ	やん	る	ち組	人間は平等だと単純に考え、世の中は不平等だということ。 を理解していないこと。	チャレンジする機会が平等でないこと。	不満	ウ・オ	三		各2点		各2点		
		んと	面	に入	人間は平等だと単純に考え、世の中は不平等だということ。 を理解していないこと。	チャレンジする機会が平等でないこと。		三		各2点		各2点		各2点	
	II	と目	で	り生	人間は平等だと単純に考え、世の中は不平等だということ。 を理解していないこと。	チャレンジする機会が平等でないこと。		三		各2点		各2点		各2点	
B		標	人	たが	人間は平等だと単純に考え、世の中は不平等だということ。 を理解していないこと。	チャレンジする機会が平等でないこと。		三		各2点		各2点		各2点	
工	工	を持	人	いう	人間は平等だと単純に考え、世の中は不平等だということ。 を理解していないこと。	チャレンジする機会が平等でないこと。		三		各2点		各2点		各2点	
		つて、		ま	人間は平等だと単純に考え、世の中は不平等だということ。 を理解していないこと。	チャレンジする機会が平等でないこと。		三		各2点		各2点		各2点	
		それ		く	人間は平等だと単純に考え、世の中は不平等だということ。 を理解していないこと。	チャレンジする機会が平等でないこと。		三		各2点		各2点		各2点	
		に努		い	人間は平等だと単純に考え、世の中は不平等だということ。 を理解していないこと。	チャレンジする機会が平等でないこと。		三		各2点		各2点		各2点	
		力		う	人間は平等だと単純に考え、世の中は不平等だということ。 を理解していないこと。	チャレンジする機会が平等でないこと。		三		各2点		各2点		各2点	
				あ	人間は平等だと単純に考え、世の中は不平等だということ。 を理解していないこと。	チャレンジする機会が平等でないこと。		三		各2点		各2点		各2点	
				こ	人間は平等だと単純に考え、世の中は不平等だということ。 を理解していないこと。	チャレンジする機会が平等でないこと。		三		各2点		各2点		各2点	
				が	人間は平等だと単純に考え、世の中は不平等だということ。 を理解していないこと。	チャレンジする機会が平等でないこと。		三		各2点		各2点		各2点	
				れ	人間は平等だと単純に考え、世の中は不平等だということ。 を理解していないこと。	チャレンジする機会が平等でないこと。		三		各2点		各2点		各2点	

三		各2点		各2点		4点		各4点		各2点		各2点		各2点		
問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	各2点		各2点		各2点		各2点		各2点	
A	a	I	サックスを吹いている途中で、場の空気を読まずに声をか	③	本	駅伝に参加しないと、毎日来て渡部の触れられたくない部	三		各2点		各2点		各2点		各2点	
ウ	単刀	俺(渡部)を駅伝に勧誘するため。	けてきた上原にあきれていたから。	オ	芸	駅伝に参加しないと、毎日来て渡部の触れられたくない部	三		各2点		各2点		各2点		各2点	
	b	II	サックスを吹いている途中で、場の空気を読まずに声をか	④	術	駅伝に参加しないと、毎日来て渡部の触れられたくない部	三		各2点		各2点		各2点		各2点	
B	試行		サックスを吹いている途中で、場の空気を読まずに声をか		が	駅伝に参加しないと、毎日来て渡部の触れられたくない部	三		各2点		各2点		各2点		各2点	
			サックスを吹いている途中で、場の空気を読まずに声をか		好	駅伝に参加しないと、毎日来て渡部の触れられたくない部	三		各2点		各2点		各2点		各2点	
			サックスを吹いている途中で、場の空気を読まずに声をか		術	駅伝に参加しないと、毎日来て渡部の触れられたくない部	三		各2点		各2点		各2点		各2点	
			サックスを吹いている途中で、場の空気を読まずに声をか		が	駅伝に参加しないと、毎日来て渡部の触れられたくない部	三		各2点		各2点		各2点		各2点	
			サックスを吹いている途中で、場の空気を読まずに声をか		好	駅伝に参加しないと、毎日来て渡部の触れられたくない部	三		各2点		各2点		各2点		各2点	
			サックスを吹いている途中で、場の空気を読まずに声をか		き	駅伝に参加しないと、毎日来て渡部の触れられたくない部	三		各2点		各2点		各2点		各2点	
			サックスを吹いている途中で、場の空気を読まずに声をか		感	駅伝に参加しないと、毎日来て渡部の触れられたくない部	三		各2点		各2点		各2点		各2点	
			サックスを吹いている途中で、場の空気を読まずに声をか		じ	駅伝に参加しないと、毎日来て渡部の触れられたくない部	三		各2点		各2点		各2点		各2点	
			サックスを吹いている途中で、場の空気を読まずに声をか		い	駅伝に参加しないと、毎日来て渡部の触れられたくない部	三		各2点		各2点		各2点		各2点	
			サックスを吹いている途中で、場の空気を読まずに声をか		部	駅伝に参加しないと、毎日来て渡部の触れられたくない部	三		各2点		各2点		各2点		各2点	
			サックスを吹いている途中で、場の空気を読まずに声をか		分	駅伝に参加しないと、毎日来て渡部の触れられたくない部	三		各2点		各2点		各2点		各2点	

点

2021年度 入学試験問題（第1回A）

算 数

注 意 事 項

1. 試験時間は50分間です。
2. 答えはすべて解答用紙に記入して下さい。

帝京八王子中学校

1 次の にあてはまる数を入れなさい。

(1) $351 \times 423 + 217 \times 612 - 134 \times 281 =$

(2) $\left(\frac{1}{2} + \frac{3}{5}\right) \div \frac{2}{3} + \frac{7}{8} =$

(3) $2.4 \times (9.5 - 6.1) \div 0.02 =$

(4) $\{(\text{ } + 9) \div 6 - 3\} \times 7 = 56$

<計算らん>

2 次の にあてはまる数を入れなさい。

(1) $35 \text{ mL} + 0.25 \text{ L} \times 3 - 254 \text{ cm}^3 = \text{ dL}$

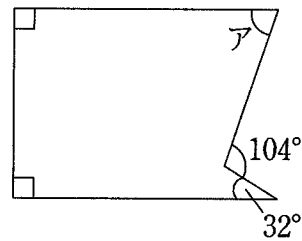
(2) 175 mの道にはしからはしまで mの間隔で木を植えたところ、木は全部で36本必要でした。

(3) ある本を全体の $\frac{3}{5}$ 読みましたが、まだ、92ページ残っています。この本のページ数は全部で ページです。

(4) 3時から4時の間で、長針と短針が重なるのは、3時 分です。

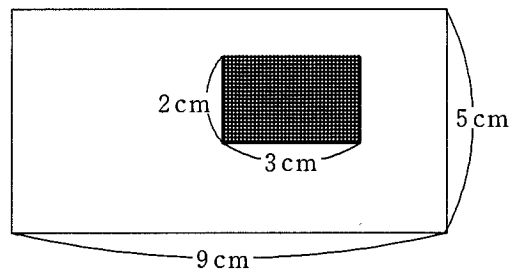
(5) 駅から学校まで毎分50 mの速さで歩くと、毎分40 mの速さで歩いたときより5分早く着きます。駅から学校までの道のりは kmです。

(6) 右の図の角アの大きさは 度です。



<計算らん>

- 3 下の図はある土地の縮図で 1 km を 4 cm に縮めてあります。この土地の角は全て直角で中に池があります。このとき、次の問いに答えなさい。



- (1) 縮尺はいくつになりますか。
- (2) 実際の土地の面積は何 m^2 になりますか。ただし池の面積は除きます。

<計算らん>

4 0、1、2、3、4、5の数を書いたカードが1枚ずつ、計6枚あります。今、このカードを使って3けたの整数を作ります。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) 3けたの数は全部で何通り作れますか。

(2) 奇数は全部で何通り作れますか。

(3) 5の倍数は全部で何通り作れますか。

<計算らん>

5 ある工場では、8分毎に光るランプAと、12分毎に光るランプBがあります。午前9時に、同時にランプが光りました。次の問いに答えなさい。

- (1) この次に同時にランプが光るのは何時何分ですか。
- (2) 午前11時から午後2時までに2つのランプが同時に光るのは何回ですか。
- (3) 午後4時を過ぎて最初に2つのランプが光るのは午後何時何分ですか。

<計算らん>

6 ある文房具屋さんで鉛筆、シャープペンシル、ボールペン1本の値段は、シャープペンシルは鉛筆より40円高く、ボールペンはシャープペンシルより20円高くなっています。鉛筆1本、シャープペンシル2本、ボールペン3本を買った合計金額は620円です。次の問いに答えなさい。

(1) ボールペン1本の値段はいくらですか。

(2) シャープペンシルとボールペンを同じ本数にして合計17本買いました。値段は1720円でした。買った鉛筆の本数は何本ですか。

<計算らん>

帝京八王子中学校

2021年度入学試験問題
解答用紙（第1回A）

算数

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1	(1)		(2)		(3)		(4)	
---	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

2	(1)	dL	(2)	m	(3)	ページ	(4)	分
	(5)	km	(6)	度				

3	(1)		(2)	m ²
---	-----	--	-----	----------------

4	(1)	通り	(2)	通り	(3)	通り
---	-----	----	-----	----	-----	----

5	(1)	時 分	(2)	回	(3)	時 分
---	-----	-----	-----	---	-----	-----

6	(1)	円	(2)	本
---	-----	---	-----	---

得点	
点	点

帝京八王子中学校

2021年度入学試験問題
解答用紙 (第1回A)

算数	受験番号		氏名	模範解答
----	------	--	----	------

1	(1)	243623	(2)	$2\frac{21}{40}$	(3)	408	(4)	57
---	-----	--------	-----	------------------	-----	-----	-----	----

2	(1)	5.31 dL	(2)	5 m	(3)	230 ページ	(4)	$16\frac{4}{11}$ 分
	(5)	1 km	(6)	72 度				

3	(1)	25000分の1	(2)	2437500 m ²
---	-----	----------	-----	------------------------

4	(1)	100 通り	(2)	48 通り	(3)	36 通り
---	-----	--------	-----	-------	-----	-------

5	(1)	9 時 24 分	(2)	8 回	(3)	4 時 12 分
---	-----	----------	-----	-----	-----	----------

6	(1)	120 円	(2)	3 本
---	-----	-------	-----	-----

各5点

得点	
点	点